

農地等の利用状況報告書（農業経営基盤強化促進法用）

令和 年 月 日

庄原市農業委員会会長 様

住所 庄原市●●町●●
主たる業務 運送業
氏名 株式会社△△△△ 代表取締役 ○○○○ 印

農業経営基盤強化促進法第 19 条の規定による公告があった農用地利用集積計画の定めるところにより賃借権又は使用貸借による権利の設定を受けた農地について、農地法第 6 条の 2 第 1 項により次のとおり報告します。

【ポイント】農地法第 3 条第 3 項第 1 号
耕作等の状況を確認します。

1 報告に係る土地の所在等

土地の所在	地 番	地 目		面積 (㎡)	作物の種類別作付 (又は栽培) 面積	生産数量	10a 当たり 普通収穫高 (kg)	備考 (※ 1)
		登記簿	現況					
庄原市●●町 字△△	150	田	田	2000	水稻 17 a	816 kg	480 kg	○○○○
同上	151	田	田	1700	水稻 15 a	720 kg	480 kg	同上

(※ 1) 「備考」には登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載する。

2 農地（採草放牧地）の農業上の利用に及ぼす影響

以下のうち該当するもの（□）に印（レ）をつけ、内容を記載してください。

- ☒ 周辺の作物に著しい被害を与える病虫・獣害の温床となる雑草を繁茂させていない。
（ ）
- ☒ 農薬の散布の際には、周辺の作物の種類・出荷時期などに配慮し、飛散しないよう
に措置している。
（ ）
- ☐ その他
（ 特になし ）

【ポイント】農地法第 3 条第 3 項第 2 号
他の農業者との役割分担のもとに安定的に農業経営が行われていることを確認します。

3 地域の農業における他の農業者との役割分担の状況

以下のうち該当するもの（□）に印（レ）をつけ、内容を記載してください。

- ☒ 農業の維持発展に関する話し合い活動への参加

話し合い活動をする団体等名称：●●営農集団組合

話し合い日：4月20日

- ☒ 農道・水路・ため池等の共同利用施設の取決めの遵守

共同利用施設及び管理団体等：■■■水利組合

取決め活動日・内容：3月20日溝堀

- ☐ 獣害被害対策への協力

活動日・内容：

- ☐ その他

()

4 業務執行役員又は法人の行う耕作又は養畜の事業に関する権限及び責任を有する使用人の状況

(法人の場合のみ記載してください。定款又は寄付行為の写しを添付してください。)

氏名	役職名	耕作又は養畜の事業の年間従事日数(※2)
●●●● 又は ■■■■	取締役 又は 農場長	150日 又は 120日

(※2)「耕作又は養畜の事業の年間従事日数」には、当該事業年度において法人の行う農業に常時従事した業務執行役員又は法人の行う耕作又は養畜の事業に関する権限及び責任を有する使用人の耕作又は養畜の事業への年間従事日数を記載してください。

5 その他参考となるべき事項

【ポイント】農地法第3条第3項第3号

法人の場合にあつては、その法人の業務を執行する役員又は、使用人のうち、1人以上がその法人の行う耕作又は養畜の事業に常時従事されていることを確認する欄となります。